

自然観察指導員、2万人になりました！ 今年の全国一斉は、「20000人かんさつ会」

＝会報『自然保護』No. 479（2004年5/6月号）より転載＝

全国一斉観察会
20,000人かんさつ会



▲ 第343回受講生の皆さん。共催・相模川を愛する会。

2003年度最後のNACS-J自然観察指導員講習会で、受講者が2万人を突破しました。第1回と同じ神奈川県で、指導員制度を立ち上げた金田平・柴田敏隆両理事を講師に迎えた講習会で2万人目の受講者になったのは、橋本憲明さん。東京農業大学で自然保護サークルに所属しており、活動に役立てようと受講されました。

26年間で、340回以上というのに受講希望者が絶えないのは、自然観察指導員一人ひとりの活動が、社会的に高く評価されている証です。NACS-Jでは研修会や会報を通じていっそうのスキルアップを支援すると同時に、「自然観察からはじまる自然保護」という基本姿勢は大切に、環境問題の変化に適応した魅力的な講習会を展開したいと思います。

なお2万人を記念して、今年の全国一斉観察会は「全国一斉20000人かんさつ会」というテーマで開催します。多様で豊かな日本の自然と同じように、個性的で魅力あふれる観察会が行なわれていること、そして、ささやかな観察会が、自然を守る大きな力となっていることを広く社会にアピールしたいと思っています。

企画が決まったら「こんな観察会をやるよ!」とご連絡ください。NACS-Jと全国一斉観察会の協賛行事として登録・紹介させていただきます。ご参加お待ちしております。

(普及広報部・志村智子)

[日本自然保護協会 HOME](#) | [NACS-Jの活動記録](#) | [自然観察index](#)

このサイト内の無断転載はかたくお断りします。

Copyright (C) 2007 THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN, All rights reserved.